

次世代エネルギーパークだけじゃない。  
若松には、遊んで楽しむスポットがいっぱい！



■若松北海岸・グリーンパーク

玄海国定公園の北の玄関口・若松北海岸は美しい眺望が連なる海岸で、脇田・岩屋の海水浴場や、夕日の名所「遠見ヶ鼻」など自然を存分に満喫できます。また、市内最大の自然公園・響灘緑地には、グリーンパーク、ひびき動物ワールドなどの施設があり、大花壇やバラ園、カンガルー広場など、花や動物たちとのんびりくつろげるスポットとなっています。

🚗 エコタウンセンターより車で約25分



■高塔山

戸畑方面より若戸大橋を渡ると正面に標高124mの高塔山が見えます。山頂の展望台からは市街地や若戸大橋、洞海湾が一望でき、特に夜景は宝宝箱のような美しさです。展望台すぐそばには火野葦平の小説で有名な「河童封じの地蔵尊」があります。市内有数の桜とあじさいの名所で、6月には5万株以上のあじさいが開花し、「あじさい祭り」で賑わいます。

🚗 エコタウンセンターより車で約15分



■若松南海岸

かつて日本一の石炭積出港として栄えた「若松」。その面影を残す南海岸通りは、今も大正期建築物が多く残り、港町・若松を象徴するエリアとなっています。レトロ感あふれる旧古河鉱業若松ビルや石炭会館、真紅の若戸大橋など、潮風に吹かれて散策するには最高の場所。石炭や洞海湾の歴史を学べる「旧ごんろう小屋」や「わかちく史料館」もあります。

🚗 エコタウンセンターより車で約20分



■海と大地の恵み

【汐入の里、かっぱの里、おさかなロード】  
すばらしい自然に囲まれた若松。ここは西日本有数の農水産物の宝庫で、その恵みを味わっていただくため、区内数ヶ所に直売所があります。その日に獲れた響灘の魚介類が所狭しと並ぶ「汐入の里」。若松ブランドのキャベツやトマトなどの農産物が豊富な「かっぱの里」。若松北海岸には、新鮮な海の幸を味わえるお店が立ち並んだ「おさかなロード」もあります。

■汐入の里 TEL.093-742-4111  
■かっぱの里 TEL.093-741-6070



環境未来都市 北九州市

# 北九州 次世代エネルギーパーク

北九州市  
若松区



響灘地区のシンボル [大型風力発電]

## 低炭素社会を拓く未来スケールの フロンティアゾーン始動。

北九州市エコタウンセンター

〒808-0002 北九州市若松区向洋町10-20  
TEL.093-752-2881 FAX.093-752-2882

■入館料 / 無料 ■開館時間 / 9:00～17:00  
月曜日～土曜日(祝日、年末年始は休館)

エコタウン  
センターへの  
アクセス

自動車をご利用の場合

北九州空港より約45分(河田北九州空港IC～都市高速～若戸ランプ)  
福岡空港より約120分(福岡IC～八幡IC～都市高速～若戸ランプ)

公共交通をご利用の場合

JR[若松駅]下車、タクシーで約15分  
または、JR[若松駅]から北九州市営バス[若松営業所]で下車、徒歩約10分



北九州市印刷物登録番号 第1311095C号



# 響灘を臨む絶好のロケーションにエネルギー施設がズラリ。地球のチカラ・技術のチカラを感じに行こう。

地球温暖化の進行や化石燃料の枯渇という問題に直面している私たち。CO<sub>2</sub>削減やエネルギー問題が注目される中、北九州市若松区に次世代エネルギーパークが始動しました。ここでは、現在の暮らしを支えているエネルギー供給基地や次世代を担う太陽光・風力等の自然エネルギー、バイオマスエネルギーのほか、エネルギーの企業間連携や革新技術の研究の様子など、5つの切り口から捉えた様々なエネルギーの取組みがご覧いただけます。

※北九州次世代エネルギーパークは、平成19年に経済産業省から全国で第1号認定を受けました。

## 北九州次世代エネルギーパーク

平成26年3月現在 (計画含む)



北九州市若松区響灘地区では、低炭素社会実現に向けたエネルギーへの取り組みを進めるいっぽうエコタウン事業や自然を再生する取り組みも行っていきます。環境の時代にマッチする「低炭素」「資源循環」「自然共生」の3つの要素をバランスよく推進しています。

### エコタウン [資源循環・3R]

エコタウンを中心として、あらゆる廃棄物を他の産業分野の原料として活用し、最終的に廃棄物をゼロにする(ゼロ・エミッション)資源循環型社会の構築を目指します。



### 響灘 鳥がさえずる緑の回廊創成事業 [自然共生]

「緑の回廊」と「緑の拠点(響灘ピオトーブ)の大きき2つに分かれます。市民や企業の協力を得て、「響灘・鳥がさえずる緑の回廊」を創成し、多様な自然環境・生態系をつくりだすことが目的です。



## 【暮らしを支えるエネルギー供給基地】

### 石炭

筑豊炭田の積み出し港として栄えた北九州・若松にとって、石炭はとても関わりが深いエネルギーです。

### コークス工場

日本コークス工業(株) 北九州事業所  
石炭からコークス・コークス炉ガス・スチール等を製造する国内屈指の規模を誇るコークス工場です。

■コークス製造能力: 5,800トン/日

筑豊炭田をはじめとしてかつては盛んに石炭が採られていましたが、次第に安価な海外炭の輸入量が増え、現在は99%以上を輸入に頼っています。

### 石油

自動車のガソリンやストーブの灯油だけでなく、服やプラスチックなど、あらゆるところに使われるエネルギーです。

### 石油備蓄基地

白鳥国家石油備蓄基地(白鳥展示館)  
日本が消費する10日分の石油を蓄えている最大規模の洋上石油備蓄基地であり、白鳥展示館では基地や石油について学ぶことができます。

■石油備蓄能力: 560万kl

新潟県など一部に油田はありますが、99%以上を輸入に頼っています。

### 天然ガス

北九州の発電所でも取り入れられている、石油に代わるものとして積極的に導入が進められているエネルギーです。

### 都市ガス製造工場

ひびきエル・エヌ・ジー(株)ひびきLNG基地  
世界最大級のLNGタンカーが入港できるLNG基地です。天然ガスの北部九州における広域供給拠点として、平成26年11月より運用開始予定です。

■都市ガス製造能力: 6,432,000m<sup>3</sup>/日

## 【次世代を担う自然エネルギー】

### 風力発電

年間を通じて良い風が吹くこ響灘地区のシンボルとなっているエネルギーです。

### 陸上風力発電

(株)エヌエスウインドパワーひびき 10基  
■発電能力: 15,000kW

電源開発(株) 1基  
■発電能力: 2,700kW

(株)テトラエナジーひびき 1基  
■発電能力: 1,990kW



### 洋上風力発電

電源開発(株) 1基  
■発電能力: 2,000kW

### 小水力発電

中小規模の水力発電は、大型ダム開発を行わなくてもできる有効なエネルギーです。

北九州市上下水道局 頼田発電所 ■発電能力: 68kW

貯水池から浄水場へ水が流れる際の落差を利用した小水力発電所です。

## 【エネルギー利用の革新技術】

### 北九州学術研究都市

環境先端技術の研究都市。キャンパスには太陽光発電・コジェネレーションシステムなどを導入しています。



### 太陽光発電



■発電能力: 150kW

### コジェネ(天然ガス)

ガスエンジン発電機などで電気を作るときに発生する熱を同時に利用して給湯や暖房に使ったシステムです。



■発電能力: 160kW(ガスエンジン)

## 【リサイクルから生まれるバイオマスエネルギー】

### バイオマス

使用済み食用油をリサイクルする、バイオマスは私達身近なエネルギーです。

### BDF製造施設 九州・山口油脂事業協同組合

事業所や家庭などからの使用済み食用油をリサイクルしてバイオディーゼル燃料(BDF)を製造。BDFは軽油の代わりとして市営バス・ごみ収集車などで活用しています。

## 【エネルギーの企業間連携(地産地消)】

### 蒸気の企業間連携

コークス乾式消火設備(CDQ) 日本コークス工業(株)北九州事業所  
コークス製造過程で発生する熱をCDQにより有効利用。発電の他、発生した蒸気を近隣工場へ供給しています。  
■発電能力: 44,400kW

## 次世代エネルギーパーク 施設見学

北九州市エコタウンセンター別館で基礎知識を身につけたあと、施設見学を実施しています。(施設見学は2週間前までに予約が必要)展示コーナーでは、発電の仕組みやエネルギーをめぐる課題、北九州市の先進的な取り組み等、エネルギーに関する基礎的な内容から発展的な内容まで楽しく学べるよう常設展示をしています。展示コーナーのみの利用の場合は事前予約は不要です。

【予約については北九州市エコタウンセンター/TEL093-752-2881 まで】

